

緊急通知

令和3年8月4日

全国都道府県空手道連盟 御中

第29回全国中学生空手道選手権大会
実行委員長 沖野 義次

第29回 全国中学生空手道選手権大会 練習会場及びマウスシールドについて（変更・追記）

時下、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、主管県である山口県空手道連盟といたしましては、標記の大会を成功裏に終わらせるため、全国中学校空手道連盟と情報を共有しながら、全国から来県される選手・監督・役員等の皆様に、万全のコロナ対策を講じて対応すべく準備をすすめているところです。

しかし、全国で新型コロナ感染が再々度拡大し、緊急事態宣言・まん延防止対策が取られた都道府県も日々増加しているのが現状です。

7月下旬に開催された「第47回全九州空手道選手権大会」では、感染者33名のクラスターが確認されました。調査分析したところ、練習会場でのリスクが非常に高かったとの報告を受けています。

つきましては、安全・安心の大会運営を実施するために、下記の通り当初の計画を変更いたしますので、皆様のご理解・ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

記

- 20日（金）の各地区ブロックごとの練習は、中止とします。
※会場内（大晃アリーナ内・レクチャールーム等）での、練習はできません。
- 21日（土）・22日（日）の種目ごとの受付後の練習は、3密を避けてマスクを着用し、大声での会話、掛け声、気合などは自粛してください。
- メンホーに装着する「マウスシールド」が試合中に外れる事案があります。
事前に透明のセロテープ等で外れないように固定してください。